

株主メモ

| | |
|-----------------|---------------------------------|
| 事業年度 | 毎年4月1日～翌年3月31日 |
| 剰余金の配当基準日 | 期末配当 3月31日 (中間配当 9月30日) |
| 定時株主総会 単元株式数 | 毎年6月下旬 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 |

| | 証券会社に口座をお持ちの場合 | 特別口座の場合 |
|-----------|---|---|
| 郵便物送付先 | | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 |
| 電話お問い合わせ先 | お取引の証券会社になります。 | 0120-288-324 (フリーダイヤル) |
| お取扱店 | | みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店 |
| ご注意 | 未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。 | 単元未満の買取・買増以外の株式売買は出来ません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。 |

公告方法 電子公告(<http://www.okayaelec.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年6月にお支払いする配当金について株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなりました。
配当金を配当金領収証にて受取られる株主様は来年の確定申告手続きに合わせて平成21年末～平成22年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。
(なお、口座振込を指定されている株主様は配当金をお受取の際に送付されている「配当金計算書」が「支払通知書」となりますので、引き続き確定申告の際の添付資料としてご使用ください。)

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝し、当社株式への投資の魅力を高め、個人株主層のさらなる拡大ならびに中長期的に株式を保有していただき、より一層のご支援をいただきたく、毎年3月末の当社株主名簿および実質株主名簿に記載された株主様を対象として株主優待をいたします。

《優待内容》

| | | | |
|----------|----------|---------|------|
| 100株以上 | 500株未満 | おこめギフト券 | 2kg |
| 500株以上 | 1,000株未満 | おこめギフト券 | 5kg |
| 1,000株以上 | | おこめギフト券 | 10kg |



100株以上を **3年以上** 継続保有の株主様には

おこめギフト券
1kg プラス

* 3月末において、連続4回以上
株主名簿に同一株主番号として、記載されている株主様。



10S-OKAYA 2009-2011
Customer Trust OKAYA

第86期
事業報告書

2008.04.01 ▶ 2009.03.31

株式の状況

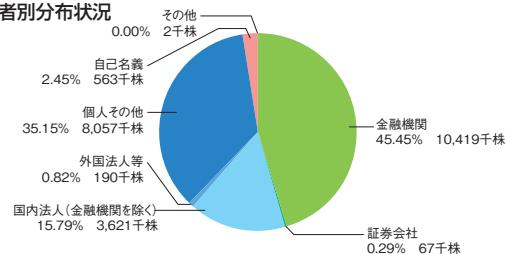
(平成21年3月31日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 90,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 22,921,562株 |
| 株主数 | 7,011名 |
| 大株主 | |

| 株主名 | 所有株式数 | 持株比率 |
|------------------------------|----------|---------|
| みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 沖電気工業 | 3,602 千株 | 15.71 % |
| 明治安田生命保険相互会社 | 2,066 | 9.01 |
| 株式会社みずほ銀行 | 1,082 | 4.72 |
| 昭栄株式会社 | 1,040 | 4.53 |
| 株式会社損害保険ジャパン | 813 | 3.54 |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 706 | 3.08 |
| 安田不動産株式会社 | 638 | 2.78 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) | 627 | 2.73 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G) | 469 | 2.04 |
| みずほ信託銀行株式会社 | 465 | 2.02 |

(注) 上記のほか自己名義株式が563,130株 (2.45%) あります。

所有者別分布状況



株価の推移 (平成18年4月～平成21年3月)



会社概要

(平成21年4月1日現在)

創立 昭和21年6月1日
資本金 2,295,169千円
営業所および技術センター

| | |
|--------|---------|
| 本営業所 | 東京都世田谷区 |
| 東日本営業所 | 東京都世田谷区 |
| 西日本営業所 | 東京都世田谷区 |
| 関東出張所 | 東京都世田谷区 |
| 長野出張所 | 長野県岡谷市 |
| 北陸出張所 | 石川県金沢市 |
| 名古屋出張所 | 名古屋市東区 |
| 静岡出張所 | 静岡市葵区 |
| 大阪出張所 | 大阪市福島区 |
| 福岡出張所 | 福岡市博多区 |

グループ関係会社

| | |
|----------------|------------------------|
| 東北オカヤ株式会社 | O S D 株式会社 |
| 岡谷香港有限公司 | OKAYA LANKA (PVT) LTD. |
| 岡谷香港貿易有限公司 | OKAYA ELECTRIC |
| OKAYA ELECTRIC | (SINGAPORE) PTE LTD. |
| AMERICA INC. | |

役員

(平成21年6月23日現在)

| | |
|--------------------------|--------------|
| 代表取締役会長 最高経営責任者 (CEO) | 丸山律夫 |
| 代表取締役社長 最高執行責任者 (COO) | 山岸久芳 |
| 取締役専務執行役員 | 松岡郁男 |
| 取締役常務執行役員 | 一瀬和好 |
| 取締役執行役員 | 青木正光 |
| 取締役 | 木代俊彦 (社外取締役) |
| 常務執行役員 | 西田信之 |
| 執行役員 | 加茂明 |
| 執行役員 | 吉野卓人 |
| 執行役員 | 山田尚人 |
| 常勤監査役 | 江本明弘 (社外監査役) |
| 監査役 | 鈴木英夫 (社外監査役) |
| 監査役 | 小川正明 (社外監査役) |

株主の皆様へ



取締役会長 **丸山律夫**
取締役社長 **山岸久芳**

しかしながら、それを原料とする材料・部品の価格は下落することなく、製造業の収益を圧迫し続け、さらに、中国の件費の高騰は止まらず、ベトナム、タイなど東南アジア諸国へ波及しました。

このような中、当社グループは、国内市場においては事業拡大に努め、第2四半期までは売上高を横ばいに保つことができましたが、第3四半期に入り、消費動向、鉱工業生産、設備投資意欲などの急速な減退に伴い、大きく需要が減退してまいりました。

海外市場においては、北米では年度を通じて好調に推移しましたが、アジア地域においては省エネ化の機運に支えられた市場、用途を中心に営業活動を進めましたものの、11月より需要が急減しました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は133億68百万円となり、また営業利益は4億80百万円、経常利益は4億64百万円となりました。株式市場の低迷に伴う投資有価証券の評価損もあったため、当期純利益は、1億50百万円となりました。

当社グループでは、平成21年度から第7次中期経営計画をスタートさせ、基本方針として「Customer Trust OKAYA (顧客から信頼していただけるOKAYA)」「10S-OKAYA (10年後も勝ち続けるOKAYA)」というテーマを掲げ、経営に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月



ノイズ関連製品

世界的な省エネ意識の高まりにより、あらゆる電気機器の分野でインバータ搭載機器が普及しつつあります。当社グループは、この用途に向けた商品・サービスを展開し、売上拡大に結び付ける施策を打ってまいりましたが、11月以降、急激な景気後退が顕著となり売上が急激に減少しました。その後、上記拡販策の効果、中国政府の景気刺激策、家電の新年度製品の立ち上がりなどがあり、第4四半期に入ると底打ち感がでてまいりました。

国内市場においては、事業拡大に努め、産業機器を中心とした市場の冷え込みの影響を受けた中でインバータ周辺に使われるコンデンサの売上を対前年並に確保するなど奮闘しました。9月をピークとして受注が急激に減少いたしました。拡販策の効果、エアコンやTVの新年度製品の生産立ち上がりなどがあり、第4四半期に入ると横ばいに転じました。



サージ関連製品

サージ関連製品においては、新規市場・顧客の拡大を重点に営業活動を実施してきました。

民生機器のAC耐圧規格に適合した競争優位性のある面実装型製品の品揃えが薄型TV、ゲーム機をはじめとするデジタル家電、通信機器、事務機、住宅用セキュリティ機器の分野で売上を伸ばしてきました。しかしながら、主力のサージ対策製品が7月をピークとして漸減しました。

国内市場では、産業機器業界の冷え込みの影響を受け、また、海外市場においては面実装型製品を核に売上数量を伸ばすことができませんでしたが、实体经济の悪化に加えて大幅な円高の影響を受けました。



表示関連製品 及びその他製品

蛍光管の代替照明、特殊用途向け照明、住宅内装用照明、車両用ランプなど演色性およびイエローリング除去に優れた高輝度LEDの応用製品、実装性に優れた（面実装型、薄型、カスタム対応）7セグメント表示型LED関連製品、LCD関連製品に重点を置いた営業活動を実施し受注の拡大に努めてまいりました。その結果、工作機械、エレベータ、ゲーム機などの照明用途に蛍光灯代替LED照明が好評で受注に結びつき、さらに、順次点灯型カラーLCD表示器の大型受注を確保することができました。また、海外の電車内行き先表示器、北米市場のLCD事業が好調に推移しました。



センサー関連製品

センサー関連製品は、セキュリティ・監視対策、精密時計、健康機器の分野において赤外LEDの応用製品が売上を伸ばしました。さらに、エンコーダ向けセンサー関連の製品、近接スイッチなどのカスタムの市場においても顧客数を伸ばすことができました。

● OKAYAニュース

当社社員がIEC(国際電気標準会議) 1906賞を受賞



当社社員で長野技術センターに勤務する笠原良雄が、IEC（国際電気標準会議）1906賞を受賞しました。1992年から電磁障害防止用部品のプロジェクト、特にIEC60384-14シリーズ（電源用電磁障害防止固定コンデンサ）、IEC60938およびIEC60939シリーズ（電源用電磁障害防止用フィルター）の国際規格作成などの標準化活動において重要な役割を果たしたことを高く評価されたことによるものです。

笠原自身の弛みない努力の賜物ではありますが、同時に当社グループの技術開発力および社会貢献が認められた名誉ある受賞でもあると考えております。

2008年10月20日に経済産業省および日本工業標準調査会の主催による授賞式が、東京都港区で行われ、笠原は他の受賞者とともに、正田英介・日本工業標準調査会副会長より、表彰状を授与されました。

貸借対照表（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）

| 科目 | 前期 | 当期 |
|----------------|-------------------|-------------------|
| | 平成20年3月31日現在 | 平成21年3月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 6,365,919 | 5,167,855 |
| 固定資産 | 6,255,291 | 6,004,799 |
| 資産合計 | 12,621,210 | 11,172,655 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,529,706 | 2,810,745 |
| 固定負債 | 1,308,330 | 1,187,529 |
| 負債合計 | 4,838,037 | 3,998,274 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 2,295,169 | 2,295,169 |
| 資本剰余金 | 1,860,830 | 1,860,940 |
| 利益剰余金 | 3,268,643 | 3,128,233 |
| 自己株式 | △118,292 | △118,910 |
| 株主資本合計 | 7,306,351 | 7,165,433 |
| 評価・換算差額等合計 | 476,821 | 8,947 |
| 純資産合計 | 7,783,173 | 7,174,380 |
| 負債純資産合計 | 12,621,210 | 11,172,655 |

損益計算書（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）

| 科目 | 前期 | 当期 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|
| | （平成19年4月1日から平成20年3月31日まで） | （平成20年4月1日から平成21年3月31日まで） |
| 売上高 | 15,972,547 | 13,368,893 |
| 売上原価 | 11,860,855 | 10,485,242 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,518,750 | 2,403,259 |
| 営業利益 | 1,592,941 | 480,391 |
| 営業外収益 | 110,073 | 99,723 |
| 営業外費用 | 244,388 | 115,648 |
| 経常利益 | 1,458,626 | 464,466 |
| 特別利益 | 57,409 | 12,000 |
| 特別損失 | 25,089 | 224,769 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,490,947 | 251,697 |
| 法人税等 | 590,165 | 101,433 |
| 当期純利益 | 900,781 | 150,263 |

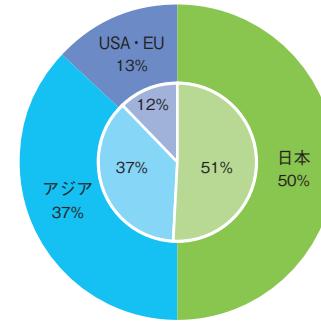
キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：千円 千円未満切り捨て）

| 科目 | 前期 | 当期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|
| | （平成19年4月1日から平成20年3月31日まで） | （平成20年4月1日から平成21年3月31日まで） |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,904,367 | 925,783 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △635,729 | △917,316 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,030,243 | △268,422 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △22,109 | △16,000 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 216,284 | △275,955 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 697,082 | 913,366 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 913,366 | 637,410 |

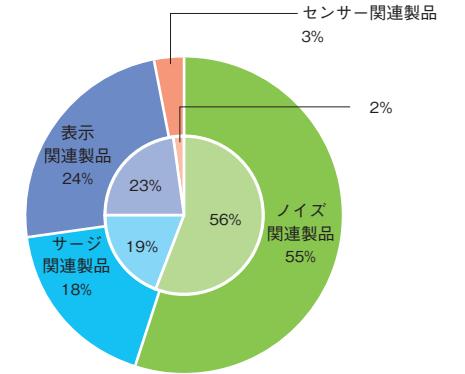
地域別売上高構成比率

（内枠は前期）



部門別売上高構成比率

（内枠は前期）



売上高の推移

（単位：百万円）



経常利益の推移

（単位：百万円）

